



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 昭和飛行機工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7404 URL <http://www.showa-aircraft.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒巻 三郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務部長 (氏名) 木下 尚久 (TEL) 042-541-2111
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,473	2.8	802	23.2	702	34.7	819	165.2
25年3月期第2四半期	10,190	2.9	651	1.1	521	13.9	308	16.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,708百万円(-%) 25年3月期第2四半期 △72百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	25.93	—
25年3月期第2四半期	9.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	59,711	27,646	46.3
25年3月期	58,052	26,067	44.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 27,646百万円 25年3月期 26,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	1.9	1,600	25.9	1,300	35.4	900	56.4	28.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	33,606,132株	25年3月期	33,606,132株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,020,430株	25年3月期	2,017,953株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	31,587,221株	25年3月期2Q	31,593,866株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期の連結業績は、売上高104億73百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益8億2百万円（前年同期比23.2%増）、経常利益7億2百万円（前年同期比34.7%増）と堅調に推移いたしました。また、四半期純利益は固定資産売却益の計上があったため8億19百万円（前年同期比165.2%増）となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

① 輸送用機器関連事業

タンクローリーや給油車などの特殊車両関係や航空機用途のハニカム素材の販売が好調に推移した結果、売上高は32億48百万円と前年同期比2億57百万円、8.6%の増収となりました。さらに、生産性の向上やコストダウンが進んだこともあり、セグメント損益は1億23百万円の損失（前年同期3億27百万円の損失）と改善しました。

② 不動産賃貸事業

商業施設、物流施設ともに堅調であったことから、売上高は34億21百万円と前年同期比94百万円、2.8%の増収、セグメント利益は11億46百万円と前年同期比52百万円、4.8%の増益となりました。

③ ホテル・スポーツ・レジャー事業

リニューアルにともなうゴルフ練習場の休業等の影響により、売上高は21億80百万円と前年同期比73百万円、3.3%の減収、セグメント損益は1億65百万円の損失（前年同期89百万円の損失）となりました。

④ 物販事業

業務用サウナなどの温浴事業商品の販売が伸びなかったため、売上高は14億63百万円と前年同期比10百万円、0.7%の減収、セグメント損益は43百万円の損失（前年同期30百万円の損失）となりました。

⑤ その他

当セグメントの売上高は1億59百万円と前年同期比14百万円、10.1%の増収となりました。また、セグメント損益は介護事業の拡大にともなう先行費用の発生により12百万円の損失（前年同期4百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は、前年度末に比べて16億59百万円、2.9%増加し、597億11百万円となりました。

これは、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が11億80百万円、減価償却により有形固定資産が12億48百万円減少した一方で、顧客からの前受金の入金や固定資産売却入金などにより現金及び預金が21億66百万円、株式市況の回復により投資有価証券が13億80百万円増加したことによります。

(負債)

負債合計は、前年度末に比べて80百万円、0.3%増加し、320億65百万円となりました。

借入金の返済により有利子負債が8億68百万円減少した一方で、材料の仕入により支払手形及び買掛金が2億9百万円、投資有価証券の時価回復にともなう繰延税金負債が4億58百万円、顧客からの前受金の入金等によりその他の固定負債が4億24百万円増加したことによります。

(純資産)

純資産は、前年度末に比べて15億78百万円、6.1%増加し、276億46百万円となりました。

これは、株式市況の回復によりその他有価証券評価差額金が8億89百万円増加したことや、四半期純利益の計上等により利益剰余金が6億92百万円増加したことによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、72億71百万円と、前連結会計年度末に比べ21億66百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、前年同期と比べ10億6百万円増加し、当第2四半期連結累計期間では23億46百万円の資金収入となりました。これは主に、たな卸資産の増加による支出が7億47百万円あったことに対して、税金等調整前四半期純利益が11億57百万円あったことに加え、売上債権の減少による収入が11億80百万円、減価償却費の計上による収入が9億82百万円あったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、前年同期は6億42百万円の資金支出でありましたが、当第2四半期連結累計期間では8億52百万円の資金収入となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が3億80百万円あったことに対して、有形固定資産の売却による収入が12億85百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、前年同期は9億39百万円の資金支出でありましたが、当第2四半期連結累計期間では10億35百万円の資金支出となりました。これは主に、長期借入れによる収入が10億円であった一方で、長期借入金の返済による支出が18億68百万円あったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日発表時の通期の業績予想につきましては、第3四半期以降に開発にともなう既存施設の改廃による固定資産除却損の計上が予定されており、現段階では変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当する事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当する事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当する事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,311	7,477
受取手形及び売掛金	4,473	3,293
商品及び製品	463	546
仕掛品	763	1,408
原材料及び貯蔵品	789	809
繰延税金資産	212	193
その他	400	263
貸倒引当金	△7	△2
流動資産合計	12,406	13,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	25,856	25,464
機械装置及び運搬具(純額)	874	866
工具、器具及び備品(純額)	270	286
土地	12,727	11,828
その他(純額)	308	340
有形固定資産合計	40,036	38,787
無形固定資産		
のれん	106	83
その他	122	112
無形固定資産合計	228	195
投資その他の資産		
投資有価証券	4,700	6,081
繰延税金資産	40	44
その他	778	747
貸倒引当金	△138	△134
投資その他の資産合計	5,380	6,737
固定資産合計	45,645	45,721
資産合計	58,052	59,711

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,328	1,537
短期借入金	1,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	3,631	5,146
未払法人税等	388	380
未払消費税等	87	34
賞与引当金	371	331
工事損失引当金	95	76
その他の引当金	10	10
その他	2,656	2,874
流動負債合計	9,568	11,392
固定負債		
長期借入金	10,246	7,863
受入敷金保証金	5,279	4,953
繰延税金負債	1,488	1,946
退職給付引当金	4,784	4,822
役員退職慰労引当金	297	341
その他	320	745
固定負債合計	22,416	20,672
負債合計	31,984	32,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,949	4,949
資本剰余金	7,648	7,648
利益剰余金	12,852	13,545
自己株式	△749	△752
株主資本合計	24,701	25,391
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,365	2,255
その他の包括利益累計額合計	1,365	2,255
純資産合計	26,067	27,646
負債純資産合計	58,052	59,711

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	10,190	10,473
売上原価	7,517	7,618
売上総利益	2,672	2,855
販売費及び一般管理費	2,021	2,053
営業利益	651	802
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	36	52
その他	34	31
営業外収益合計	70	84
営業外費用		
支払利息	116	101
その他	84	83
営業外費用合計	200	184
経常利益	521	702
特別利益		
固定資産売却益	0	475
特別利益合計	0	475
特別損失		
固定資産除売却損	9	19
投資有価証券評価損	1	—
その他	0	0
特別損失合計	11	19
税金等調整前四半期純利益	509	1,157
法人税、住民税及び事業税	215	357
法人税等調整額	△14	△18
法人税等合計	200	338
少数株主損益調整前四半期純利益	308	819
四半期純利益	308	819

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	308	819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△381	889
その他の包括利益合計	△381	889
四半期包括利益	△72	1,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72	1,708
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	509	1,157
減価償却費	1,019	982
その他の償却額	53	57
固定資産除売却損益 (△は益)	9	△456
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	△8
受取利息及び受取配当金	△36	△53
支払利息	116	101
売上債権の増減額 (△は増加)	1,283	1,180
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△969	△747
仕入債務の増減額 (△は減少)	175	209
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△48	△52
その他	△255	391
小計	1,849	2,761
利息及び配当金の受取額	36	53
利息の支払額	△116	△103
法人税等の支払額	△429	△364
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,339	2,346
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△613	△380
有形固定資産の売却による収入	0	1,285
定期預金の預入による支出	△100	△100
定期預金の払戻による収入	50	100
その他	21	△51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△642	852
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,500	500
短期借入金の返済による支出	△500	△500
長期借入れによる収入	—	1,000
長期借入金の返済による支出	△1,818	△1,868
自己株式の取得による支出	△1	△3
配当金の支払額	△94	△126
その他	△25	△38
財務活動によるキャッシュ・フロー	△939	△1,035
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16	2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△257	2,166
現金及び現金同等物の期首残高	5,937	5,105
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,679	7,271

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	輸送用機 器関連事 業	不動産賃 貸事業	ホテル・ スポー ツ・レジ ャー事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,990	3,327	2,254	1,474	10,045	144	10,190	—	10,190
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	202	51	7	0	262	127	390	△390	—
計	3,193	3,378	2,262	1,475	10,308	272	10,581	△390	10,190
セグメント利益 又は損失 (△)	△327	1,094	△89	△30	646	4	651	—	651

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及び福祉介護事業を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	輸送用機 器関連事 業	不動産賃 貸事業	ホテル・ スポー ツ・レジ ャー事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,248	3,421	2,180	1,463	10,314	159	10,473	—	10,473
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	223	86	6	9	326	129	455	△455	—
計	3,471	3,508	2,187	1,472	10,640	288	10,929	△455	10,473
セグメント利益 又は損失 (△)	△123	1,146	△165	△43	814	△12	802	—	802

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業及び福祉介護事業を含んでおります。
 2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。